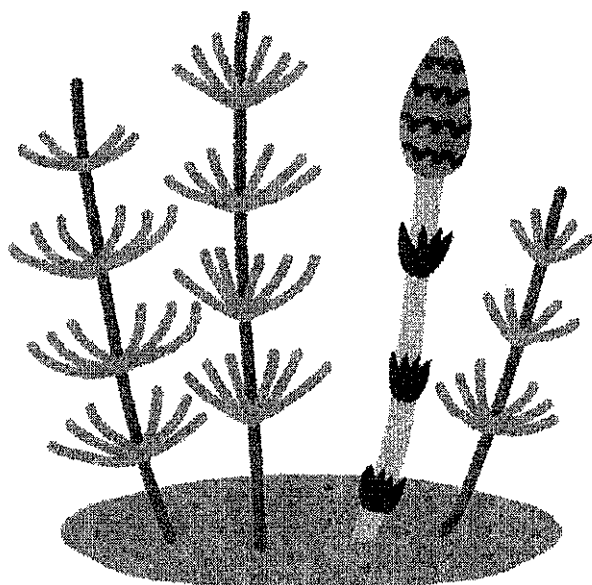




なかしん

景況レポート



2020年 春
中兵庫信用金庫

No.141

経営企画部

第 141 回 なかしん中小企業景気動向調査

(2020 年 3 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、2020年3月を調査時点とする2019年度第4四半期(2020年1月～3月)実績(3月は予想)、及び2020年度第1四半期(2020年4月～6月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	2020年3月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	430 先
有効回答数	427 先 (回答率 99.3%)
その他	この調査における景気判断の基準として、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

業種	依頼数	回答数
製造業	108	108
卸売業	37	37
小売業	106	104
サービス業	69	68
建設業	77	77
不動産業	33	33
合計	430	427

[調査地域]

丹波市・丹波篠山市・三田市
西脇市・多可郡・加東市
三木市・小野市
神戸市北区・西宮市北部
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

I. 今期景況の実績について

1. 総合的景況判断

○2020年3月期業況判断指数

項目 分類	① 2019年12月期	② 2020年3月期	②-① 増減	2020年6月期 予想
製造業	△14.1	△26.0	△11.9	△40.8
非製造業	△11.5	△18.2	△6.7	△24.8
全業種	△12.2	△20.1	△7.9	△28.8

○前回調査比

今期（2020年1月～3月期）の景況をみると、業況DIは製造業で11.9ポイント減少し、非製造業で6.7ポイント減少した。全体では7.9ポイント減少し△20.1と悪化した。

業種別でみると、サービス業で3.5ポイント増加し、不動産業は前回と変わらず、製造業で11.9ポイント、卸売業で7.4ポイント、小売業で15.8ポイント、建設業で5.2ポイント減少した。

○前年同期比

前年同期比では全体で8.4ポイント減少した。

業種別でみると、製造業で14.0ポイント、卸売業で5.4ポイント、小売業で7.1ポイント、サービス業で3.0ポイント、建設業で7.8ポイント、不動産業で12.1ポイント減少と、全ての業種で減少した。

（9ページ参照）

○次期予想

次期予想については、今回調査比では製造業で14.8ポイント、卸売業で16.2ポイント、小売業で2.9ポイント、サービス業で5.9ポイント、建設業で6.5ポイント、不動産業で9.1ポイント減少し、全体では8.7ポイント減少する見通しである。

（9ページ参照）

業種別業況判断

① 製造業

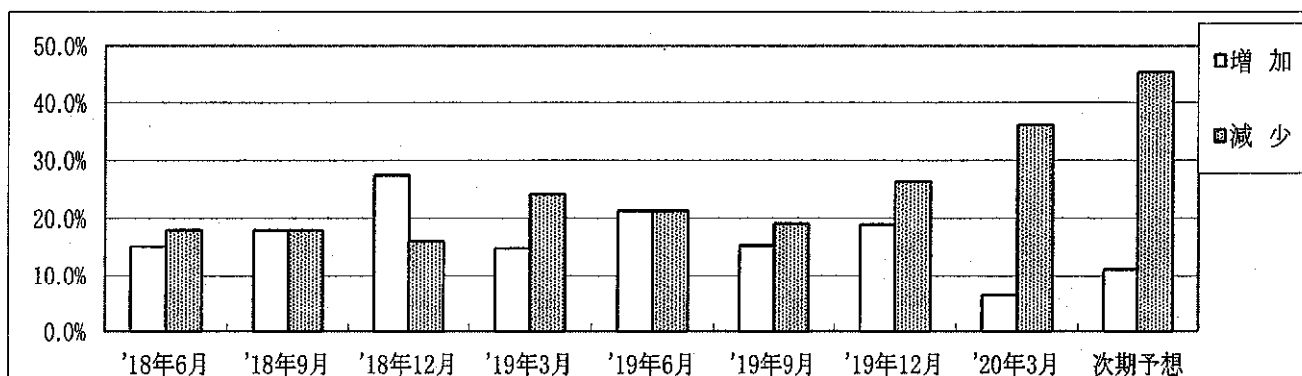
業況DIは前回調査より△11.9 點減少し△26.0、生産販売DIは22.1 減少し△29.6、収益DIは11.8 點減少し△23.1 と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況DIは14.8 點減少し△40.8、生産販売DIは4.7 點減少し△34.3、収益DIは7.4 點減少し△30.5 と全てにおいて悪化する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

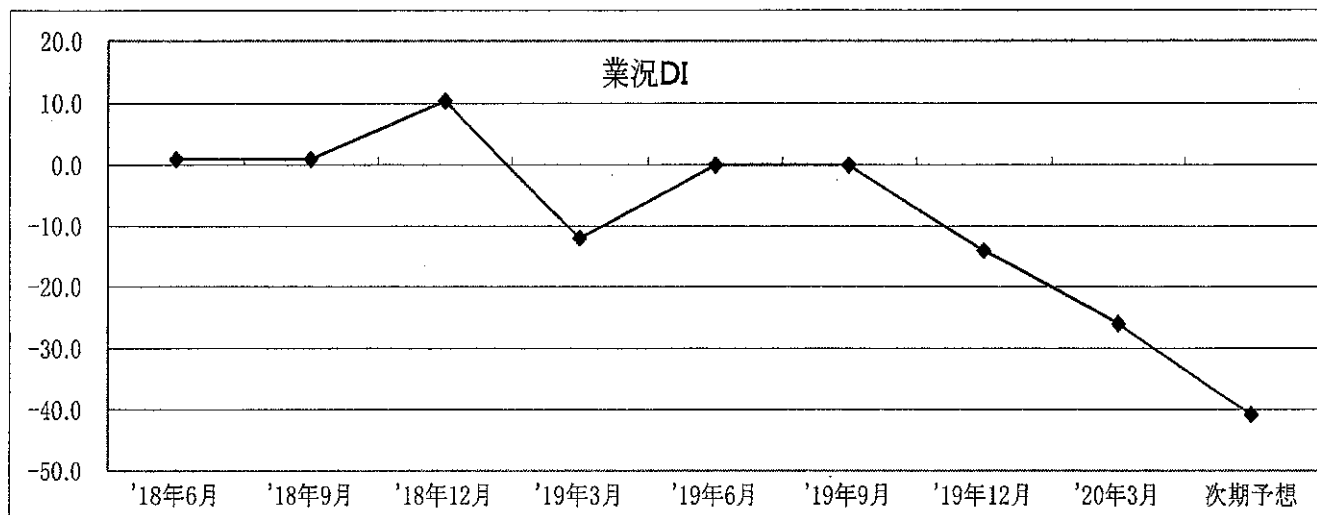
売上増減企業数の推移

	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
増加	15.1%	17.9%	27.4%	14.8%	21.3%	15.2%	18.9%	6.5%	11.1%
減少	17.9%	17.9%	16.0%	24.1%	21.3%	19.0%	26.4%	36.1%	45.4%
DI	△ 2.8	0.0	11.4	△ 9.3	0.0	△ 3.8	△ 7.5	△ 29.6	△ 34.3



業況DIの推移

年月	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
業況DI	0.9	0.9	10.4	△ 12.0	0.0	0.0	△ 14.1	△ 26.0	△ 40.8



② 卸売業

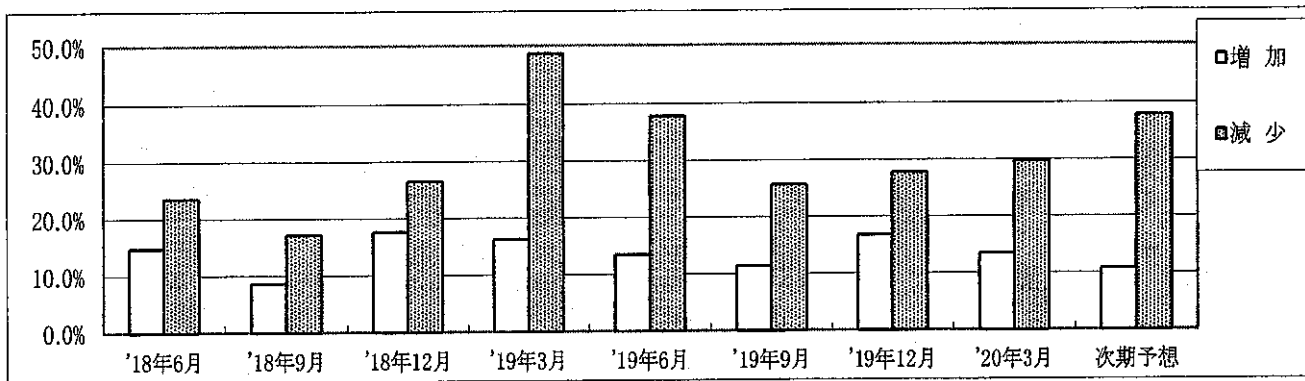
業況DIは前回調査より7.4ポイント減少し△29.7、生産販売DIは5.1ポイント減少し△16.2、収益DIは10.4ポイント減少し△24.3と全てにおいて悪化した。

次期予想については、業況DIは16.2ポイント減少し△45.9、生産販売DIは10.8ポイント減少し△27.0、収益DIは2.7ポイント減少し△27.0と全てにおいて悪化する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

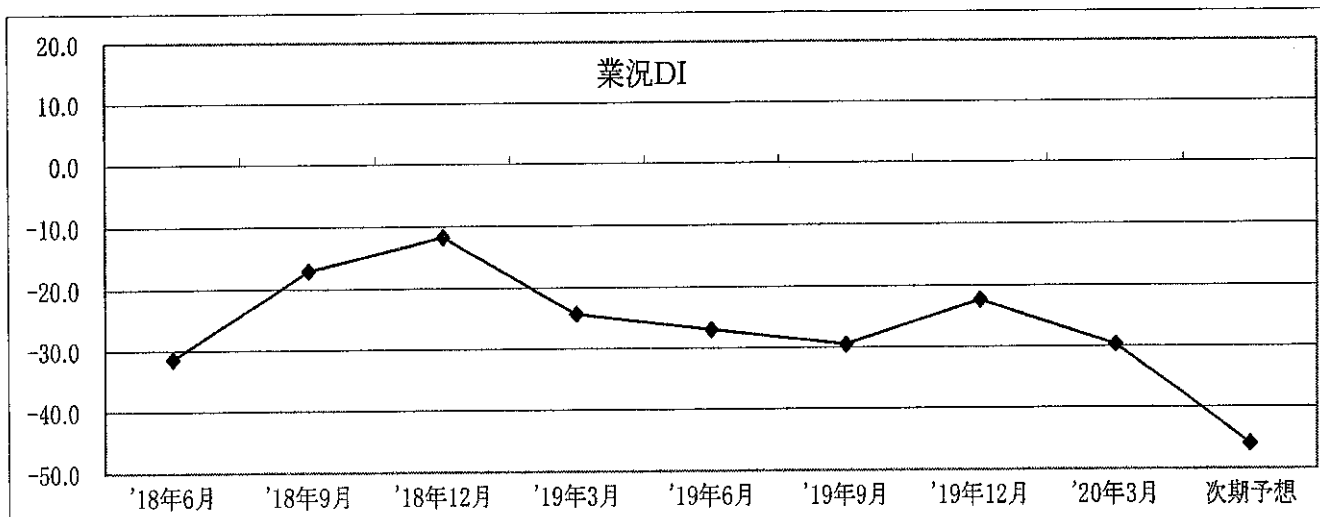
売上増減企業数の推移

	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
増加	14.7%	8.6%	17.6%	16.2%	13.5%	11.4%	16.7%	13.5%	10.8%
減少	23.5%	17.1%	26.5%	48.6%	37.8%	25.7%	27.8%	29.7%	37.8%
DI	△ 8.8	△ 8.5	△ 8.9	△ 32.4	△ 24.3	△ 14.3	△ 11.1	△ 16.2	△ 27.0



業況DIの推移

年月	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
業況DI	△ 31.4	△ 17.1	△ 11.8	△ 24.3	△ 27.0	△ 29.5	△ 22.3	△ 29.7	△ 45.9



③ 小売業

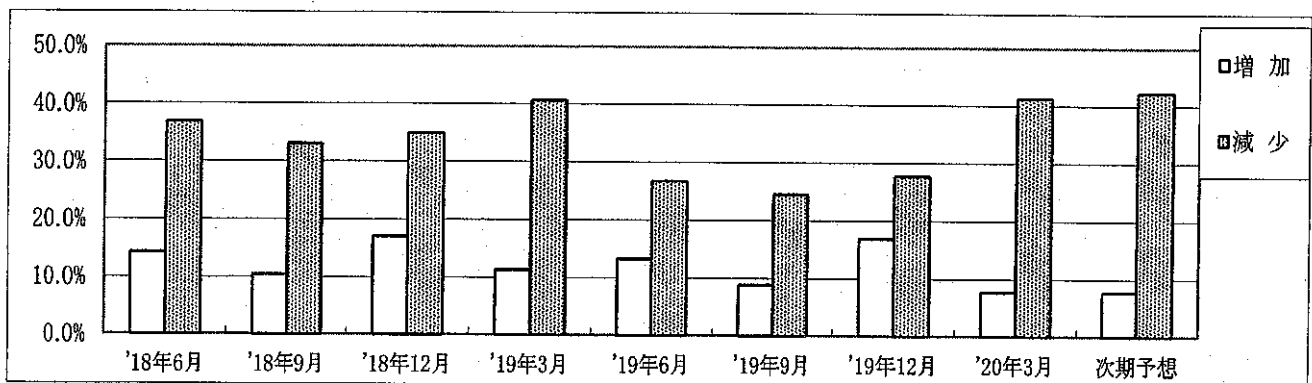
業況DIは前回調査より15.8ポイント減少し△35.6、生産販売DIは22.7ポイント減少し△33.6、収益DIは19.6ポイント減少し△35.5と全てにおいて悪化した。

次期予想は、業況DIは2.9ポイント減少し△38.5、生産販売DIは1.0ポイント減少し△34.6と悪化する見通しであり、収益DIは0.9ポイント増加し△34.6と改善する見通しである。

(9・10・11・18ページ参照)

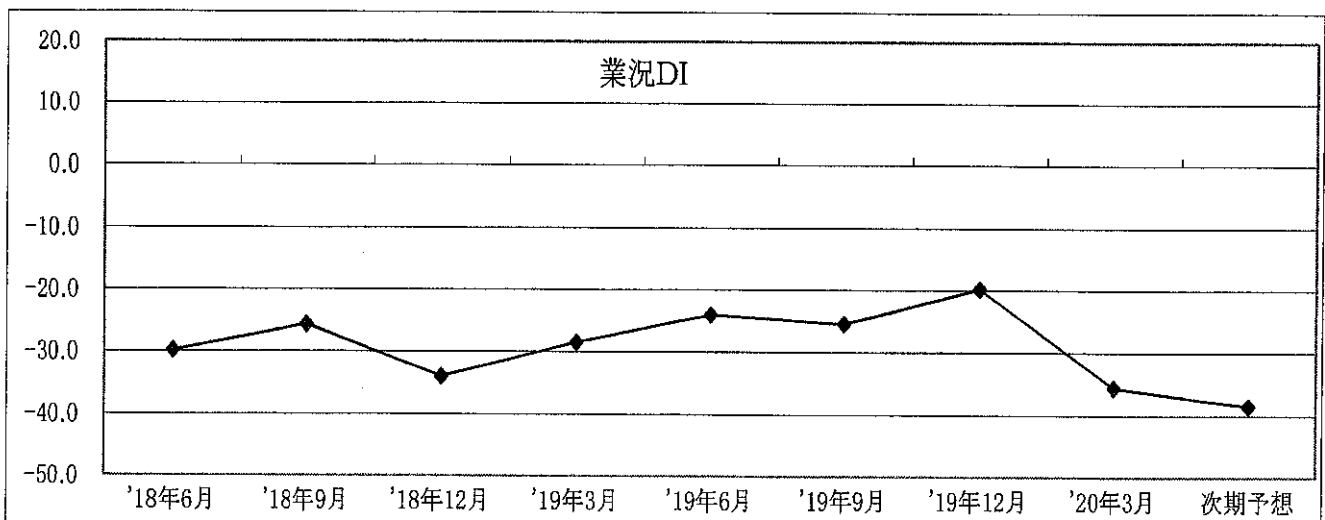
売上増減企業数の推移

	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
増加	14.2%	10.4%	17.0%	11.3%	13.3%	8.8%	16.8%	7.7%	7.7%
減少	36.8%	33.0%	34.9%	40.6%	26.7%	24.5%	27.7%	41.3%	42.3%
DI	△ 22.6	△ 22.6	△ 17.9	△ 29.3	△ 13.4	△ 15.7	△ 10.9	△ 33.6	△ 34.6



業況DIの推移

年月	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
業況DI	△ 29.9	△ 25.7	△ 34.0	△ 28.5	△ 24.1	△ 25.5	△ 19.8	△ 35.6	△ 38.5



④ サービス業

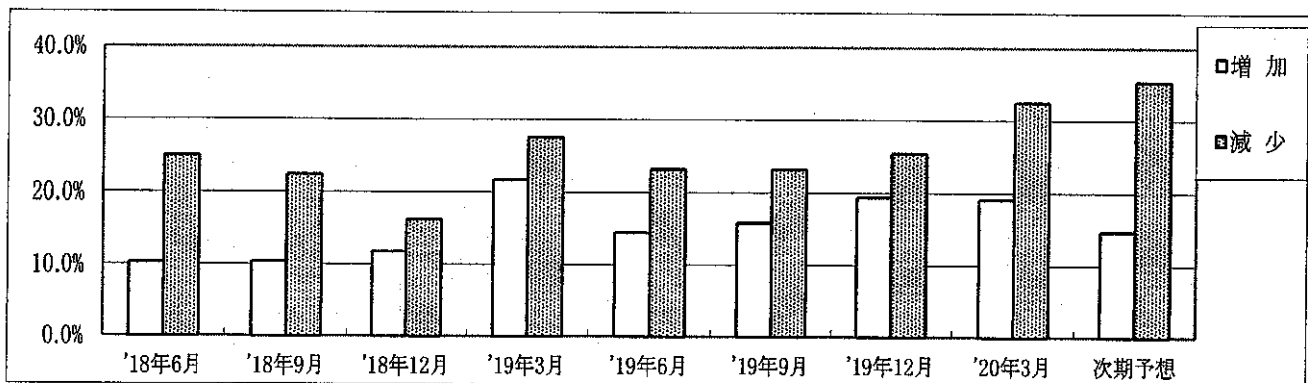
業況DIは前回調査より3.5ポイント増加し△13.2と改善したが、生産販売DIは7.3ポイント減少し△13.3、収益DIは7.2ポイント減少し△13.2と悪化した。

次期予想では、業況DIは5.9ポイント減少し△19.1、生産販売DIは7.3ポイント減少し△20.6、収益DIは6.0ポイント減少し△19.2と全てにおいて悪化する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

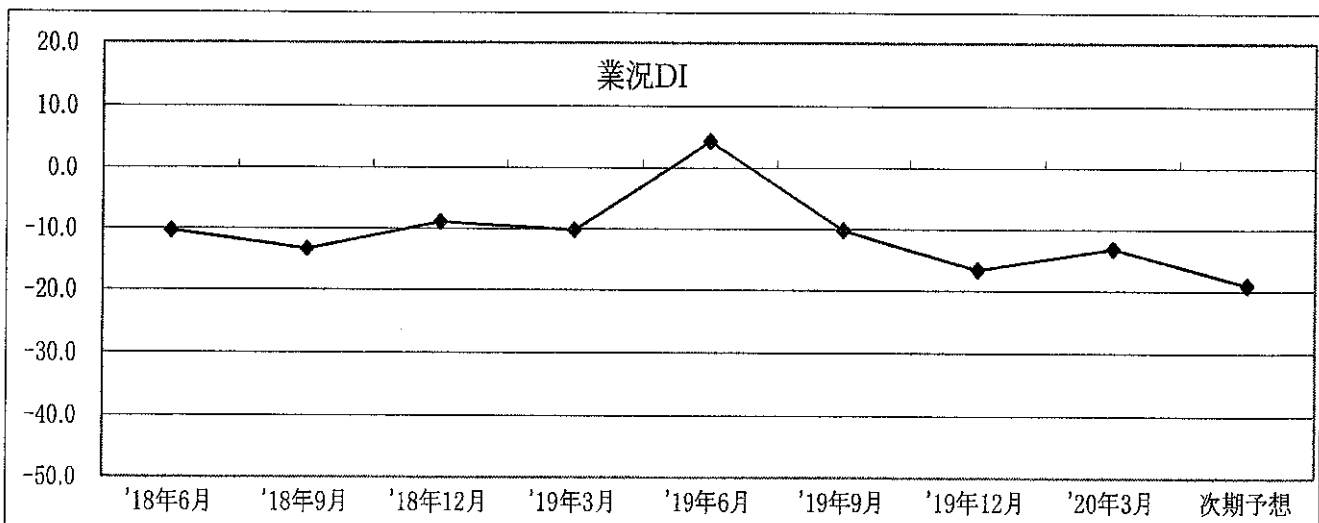
売上増減企業数の推移

	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
増加	10.3%	10.4%	11.8%	21.7%	14.5%	15.9%	19.4%	19.1%	14.7%
減少	25.0%	22.4%	16.2%	27.5%	23.2%	23.2%	25.4%	32.4%	35.3%
DI	△ 14.7	△ 12.0	△ 4.4	△ 5.8	△ 8.7	△ 7.3	△ 6.0	△ 13.3	△ 20.6



業況DIの推移

年月	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
業況DI	△ 10.3	△ 13.4	△ 8.9	△ 10.2	4.3	△ 10.2	△ 16.7	△ 13.2	△ 19.1



⑤ 建設業

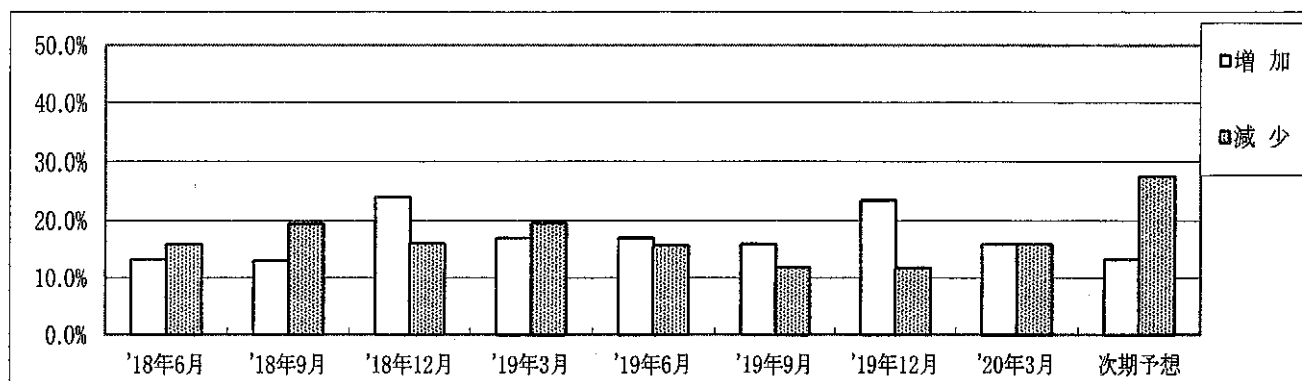
業況DIは前回調査より5.2ポイント減少し2.6、生産販売DIは11.7ポイント減少し0.0、収益DIは5.3ポイント減少し△5.3と全てにおいて悪化した。

次期予想は、業況DIは6.5ポイント減少し△3.9、生産販売DIは14.4ポイント減少し△14.4、収益DI6.6ポイント減少し△11.9と全てにおいて悪化する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

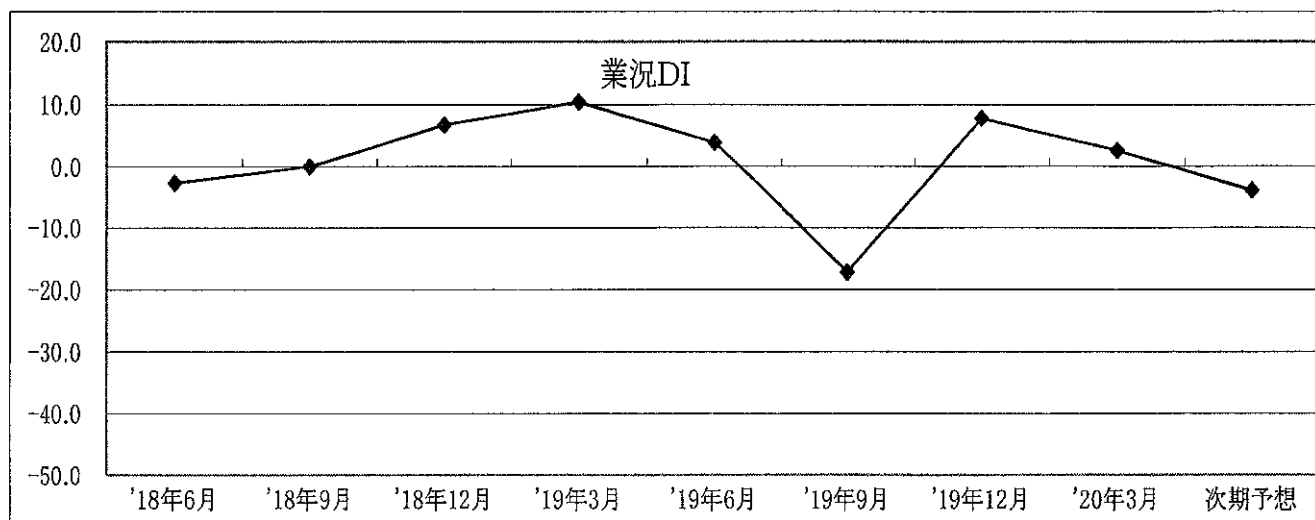
売上増減企業数の推移

	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
増加	13.2%	13.0%	24.0%	16.9%	16.9%	15.8%	23.4%	15.8%	13.2%
減少	15.8%	19.5%	16.0%	19.5%	15.6%	11.8%	11.7%	15.8%	27.6%
DI	△2.6	△6.5	8.0	△2.6	1.3	4.0	11.7	0.0	△14.4



業況DIの推移

年月	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
業況DI	△2.7	0.0	6.7	10.4	3.9	△17.2	7.8	2.6	△3.9



⑥ 不動産業

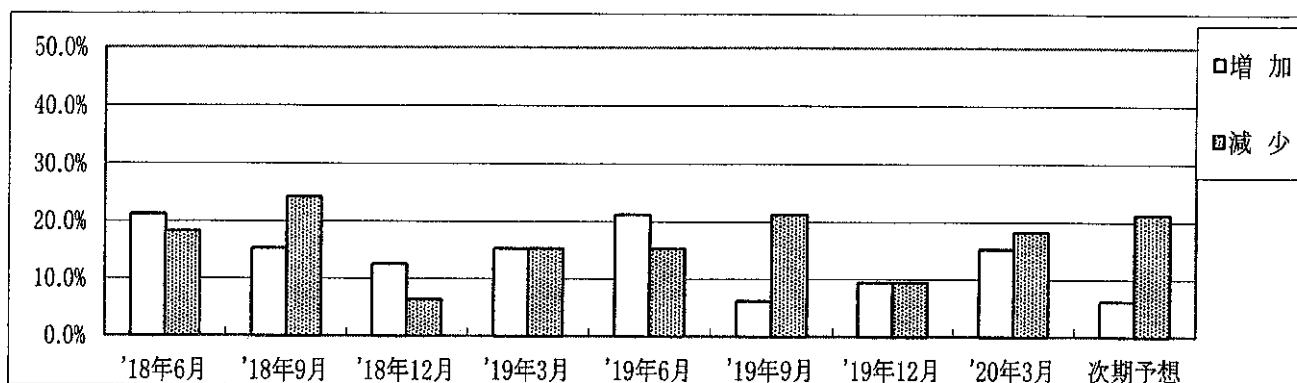
業況DIは前回調査より変わらず△9.1、生産販売DIは3.0ポイント減少し△3.0と悪化し、収益DIは0.1ポイント増加し△6.1と改善した。

次期予想では、業況DIは9.1ポイント減少し△18.2、生産販売DIは12.1ポイント減少し△15.1、収益DIは9.0ポイント減少し△15.1と全てにおいて悪化する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

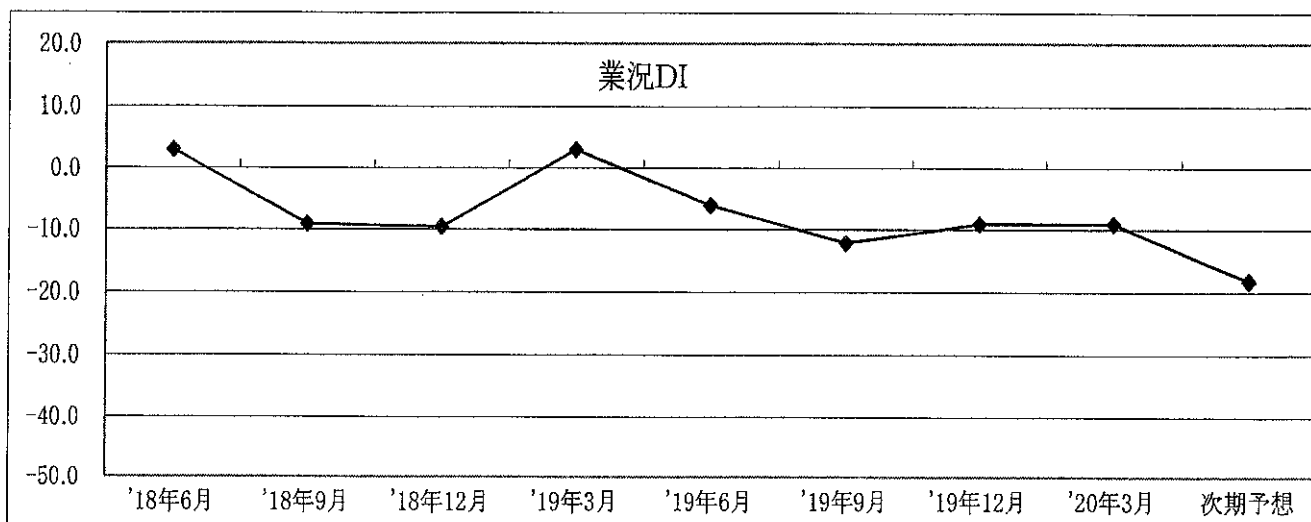
売上増減企業数の推移

	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
増加	21.2%	15.2%	12.5%	15.2%	21.2%	6.1%	9.4%	15.2%	6.1%
減少	18.2%	24.2%	6.3%	15.2%	15.2%	21.2%	9.4%	18.2%	21.2%
DI	3.0	△9.0	6.3	0.0	6.0	△15.1	0.0	△3.0	△15.1



業況DIの推移

年月	'18年6月	'18年9月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	次期予想
業況DI	3.0	△9.1	△9.6	3.0	△6.1	△12.2	△9.1	△9.1	△18.2

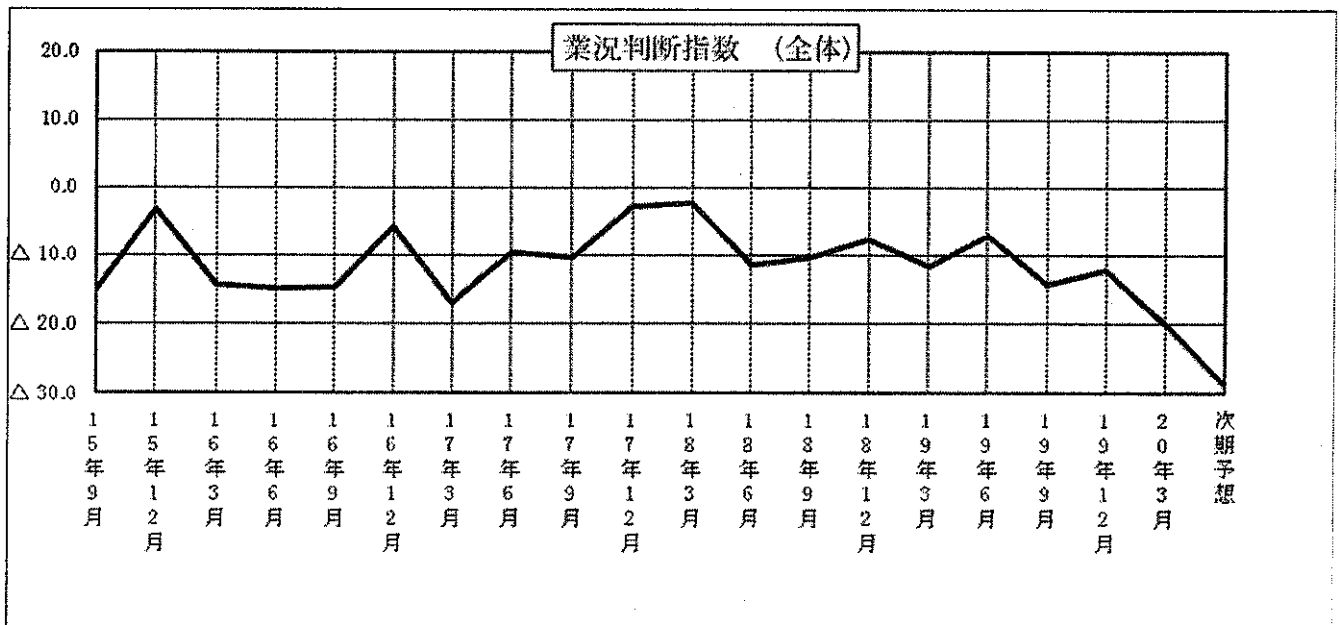


業況の推移

調査時点	変動	良い	普通	悪い	D I
		A	B	C	(A-C)
2019年	1~3月	14.9	58.5	26.6	△ 11.7
2019年	4~6月	13.8	65.2	21.0	△ 7.2
2019年	7~9月	10.9	63.8	25.3	△ 14.4
2019年	10~12月	11.9	64.0	24.1	△ 12.2
2020年	1~3月	9.4	61.1	29.5	△ 20.1
見通し	4~6月	6.8	57.6	35.6	△ 28.8

業種別業況(2020年1月~3月)

業種	変動	良い	普通	悪い	D I	前回調査	前年同期	次回予想
		A	B	C	(A-C)	D I	D I	D I
製造業		8.3	57.4	34.3	△ 26.0	△ 14.1	△ 12.0	△ 40.8
非製造業		9.7	62.4	27.9	△ 18.2	△ 11.5	△ 11.5	△ 24.8
(卸売業)		5.4	59.5	35.1	△ 29.7	△ 22.3	△ 24.3	△ 45.9
(小売業)		6.7	51.0	42.3	△ 35.6	△ 19.8	△ 28.5	△ 38.5
(サービス業)		11.8	63.2	25.0	△ 13.2	△ 16.7	△ 10.2	△ 19.1
(建設業)		15.6	71.4	13.0	2.6	7.8	10.4	△ 3.9
(不動産業)		6.1	78.7	15.2	△ 9.1	△ 9.1	3.0	△ 18.2
全体		9.4	61.1	29.5	△ 20.1	△ 12.2	△ 11.7	△ 28.8



2. 生産・販売状況

生産・販売状況は前回に比べ「増加した」とする企業は6.7%減少、「減少した」とする企業は8.5%増加し、D Iは全体で15.2%減少し△19.5と悪化した。

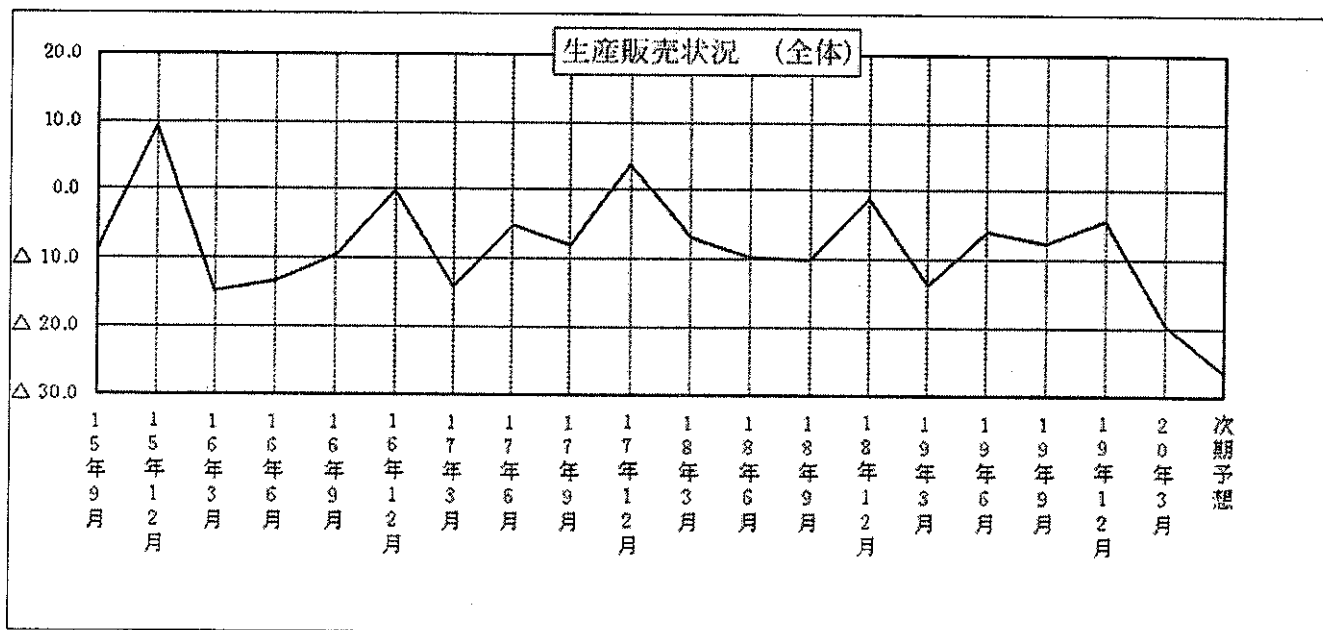
次回予想D Iは全体で7.0%減少し、△26.5と悪化する見通しである。

生産・販売状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2019年	1～3月	15.6	55.1	29.3	△13.7
2019年	4～6月	16.8	60.4	22.8	△6.0
2019年	7～9月	12.9	66.6	20.5	△7.6
2019年	10～12月	18.4	58.9	22.7	△4.3
2020年	1～3月	11.7	57.1	31.2	△19.5
見通し	4～6月	10.8	51.9	37.3	△26.5

業種別生産・販売状況(2020年1月～3月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		6.5	57.4	36.1	△29.6	△7.5	△34.3
卸売業		13.5	56.8	29.7	△16.2	△11.1	△27.0
小売業		7.7	51.0	41.3	△33.6	△10.9	△34.6
サービス業		19.1	48.5	32.4	△13.3	△6.0	△20.6
建設業		15.8	68.4	15.8	0.0	11.7	△14.4
不動産業		15.2	66.6	18.2	△3.0	0.0	△15.1
全体		11.7	57.1	31.2	△19.5	△4.3	△26.5



3. 収益状況

前回に比べ、収益が「増加した」とする企業が4.4%減少、「減少した」とする企業は6.4%増加し、D Iは全体で10.8%減少し△20.1と悪化した。

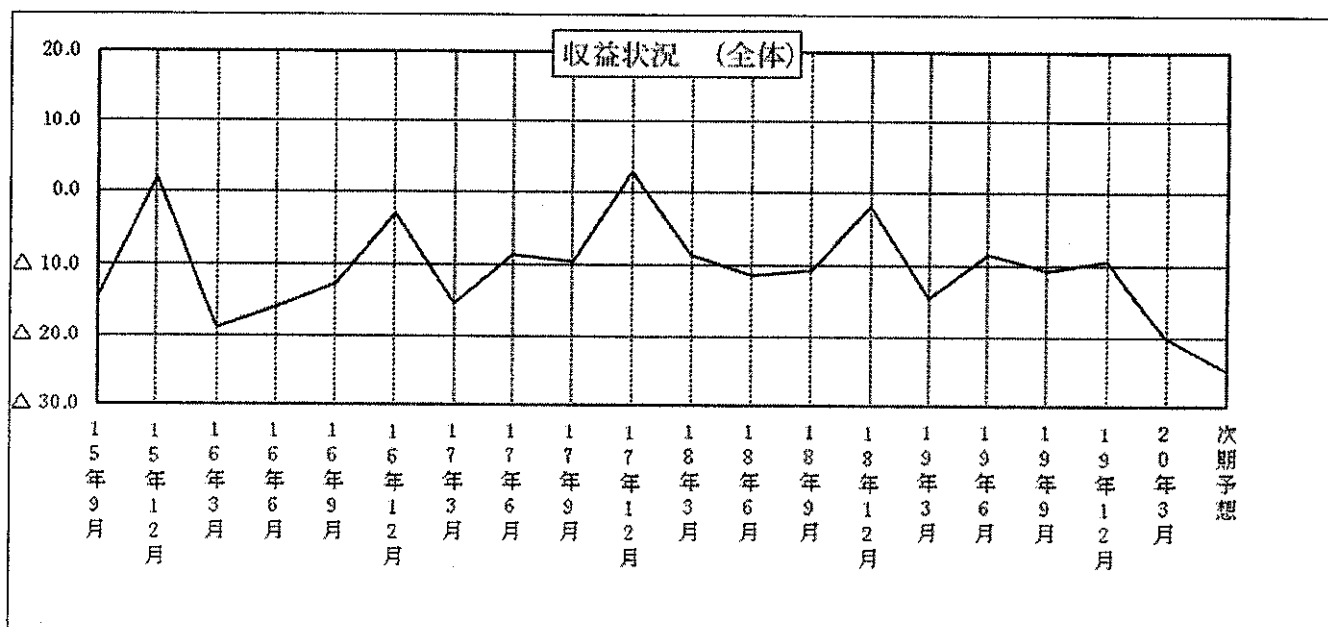
次回予想D Iは4.8%減少し、△24.9と悪化する見通しである。

収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2019年	1~3月	14.7	56.2	29.1	△14.4
2019年	4~6月	13.6	64.4	22.0	△8.4
2019年	7~9月	10.0	69.3	20.7	△10.7
2019年	10~12月	14.3	62.1	23.6	△9.3
2020年	1~3月	9.9	60.1	30.0	△20.1
見通し	4~6月	9.6	55.9	34.5	△24.9

業種別収益状況(2020年1月~3月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		6.5	63.9	29.6	△23.1	△11.3	△30.5
卸売業		8.1	59.5	32.4	△24.3	△13.9	△27.0
小売業		5.8	52.9	41.3	△35.5	△15.9	△34.6
サービス業		20.6	45.6	33.8	△13.2	△6.0	△19.2
建設業		10.5	73.7	15.8	△5.3	0.0	△11.9
不動産業		12.1	69.7	18.2	△6.1	△6.2	△15.1
全体		9.9	60.1	30.0	△20.1	△9.3	△24.9



4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

○在庫

前回調査に比べ、在庫状況は「過剰」とする企業が0.4 ㊦減少、「不足」とする企業は0.6 ㊦減少し、D Iは全体で0.2 ㊦増加し1.9となった。

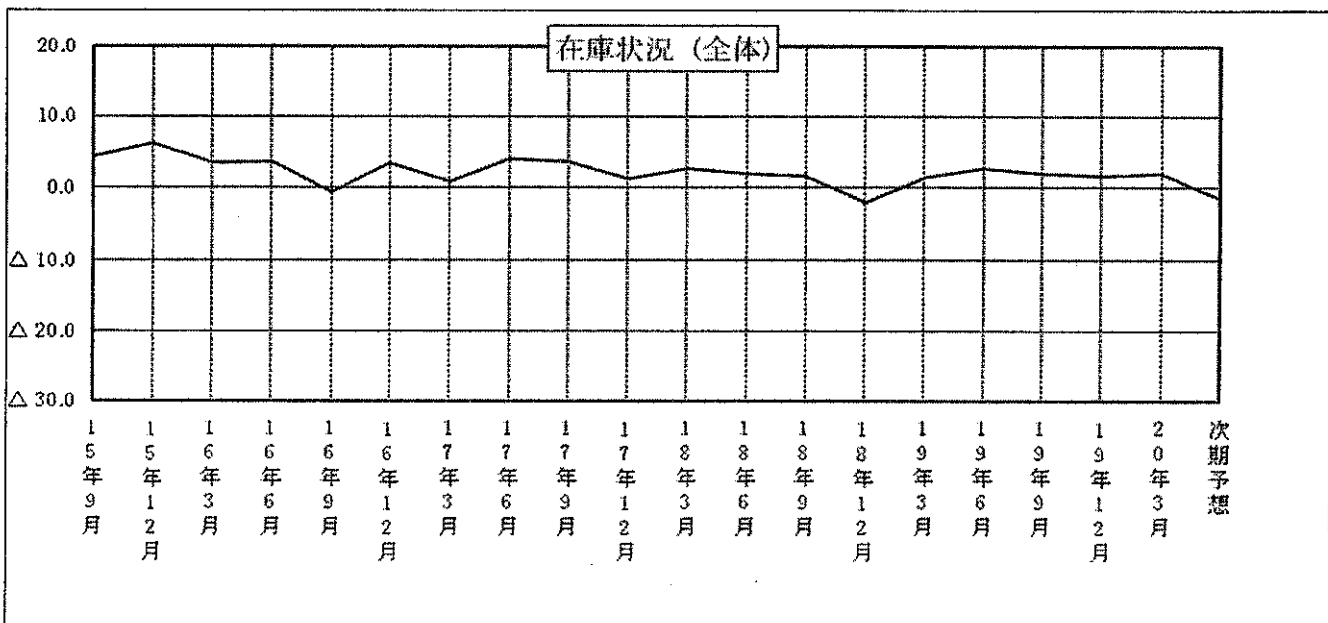
次回予想D Iは、3.3 ㊦減少し△1.4と悪化する見通しである。

在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2019年	1~3月	8.1	85.2	6.7	1.4
2019年	4~6月	9.2	84.4	6.4	2.8
2019年	7~9月	7.4	87.2	5.4	2.0
2019年	10~12月	8.5	84.7	6.8	1.7
2020年	1~3月	8.1	85.7	6.2	1.9
見通し	4~6月	7.9	82.8	9.3	△1.4

業種別在庫状況(2020年1月~3月)

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		12.0	82.4	5.6	6.4	4.7	1.9
卸売業		13.5	75.7	10.8	2.7	8.4	△8.1
小売業		10.6	82.7	6.7	3.9	△1.0	0.0
建設業		0.0	96.0	4.0	△4.0	0.0	△1.4
不動産業		0.0	93.9	6.1	△6.1	△3.1	△9.1
全体		8.1	85.7	6.2	1.9	1.7	△1.4



○販売価格

販売価格は「上昇した」とする企業は4.8%減少、「下降した」とする企業は1.8%増加しDIは全体で6.6%減少し0.3と下降した。

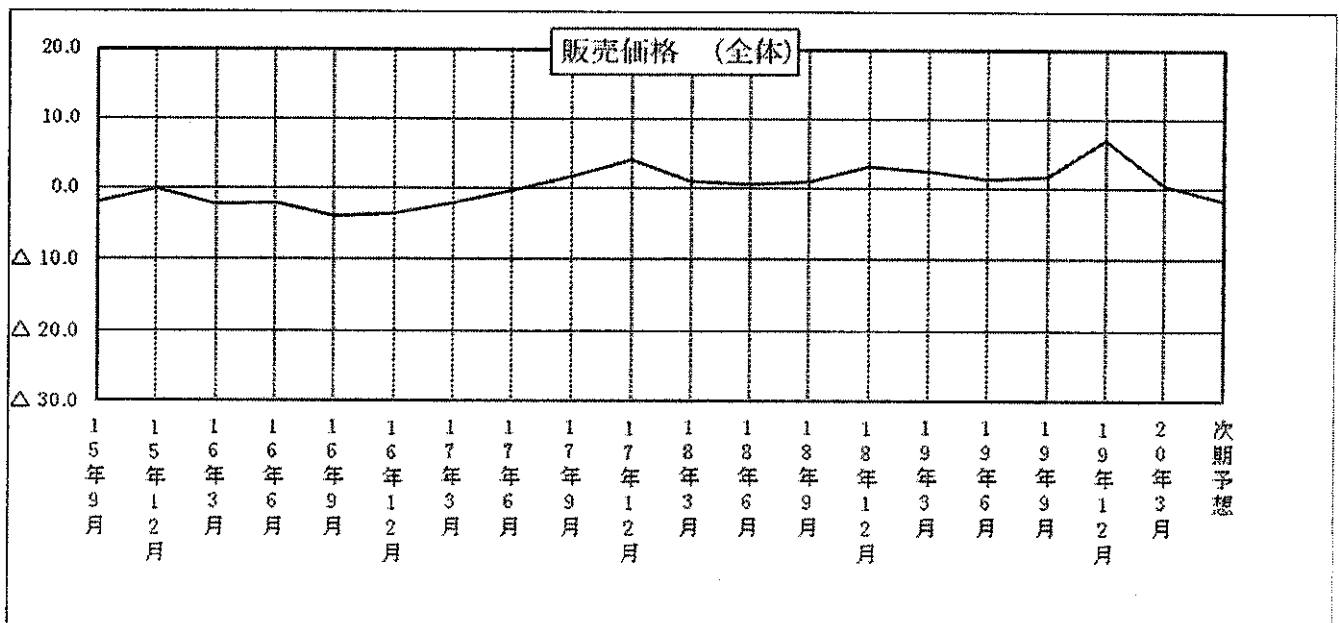
次回予想DIは、2.2%減少し△1.9と下降する見通しである。

販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	DI (A-C)
2019年	1~3月	8.6	85.1	6.3	2.3
2019年	4~6月	6.8	87.6	5.6	1.2
2019年	7~9月	6.9	87.8	5.3	1.6
2019年	10~12月	11.4	84.1	4.5	6.9
2020年	1~3月	6.6	87.1	6.3	0.3
見通し	4~6月	6.3	85.5	8.2	△1.9

業種別販売価格状況(2020年1月~3月)

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	DI (A-C)	前回調査 DI	次回予想 DI
製造業		6.5	89.8	3.7	2.8	0.9	0.0
卸売業		10.8	73.0	16.2	△5.4	2.8	△8.1
小売業		6.7	83.7	9.6	△2.9	18.8	△3.8
サービス業		5.9	91.2	2.9	3.0	7.5	1.5
建設業		7.9	86.8	5.3	2.6	9.1	△1.3
不動産業		0.0	97.0	3.0	△3.0	△12.1	△3.0
全体		6.6	87.1	6.3	0.3	6.9	△1.9



○資金繰り

前回に比べ「楽」とした企業が 2.5 割減少、「苦しい」とした企業は 4.5 割増加、D I は全体で 7.0 割減少し△15.8 と悪化した。

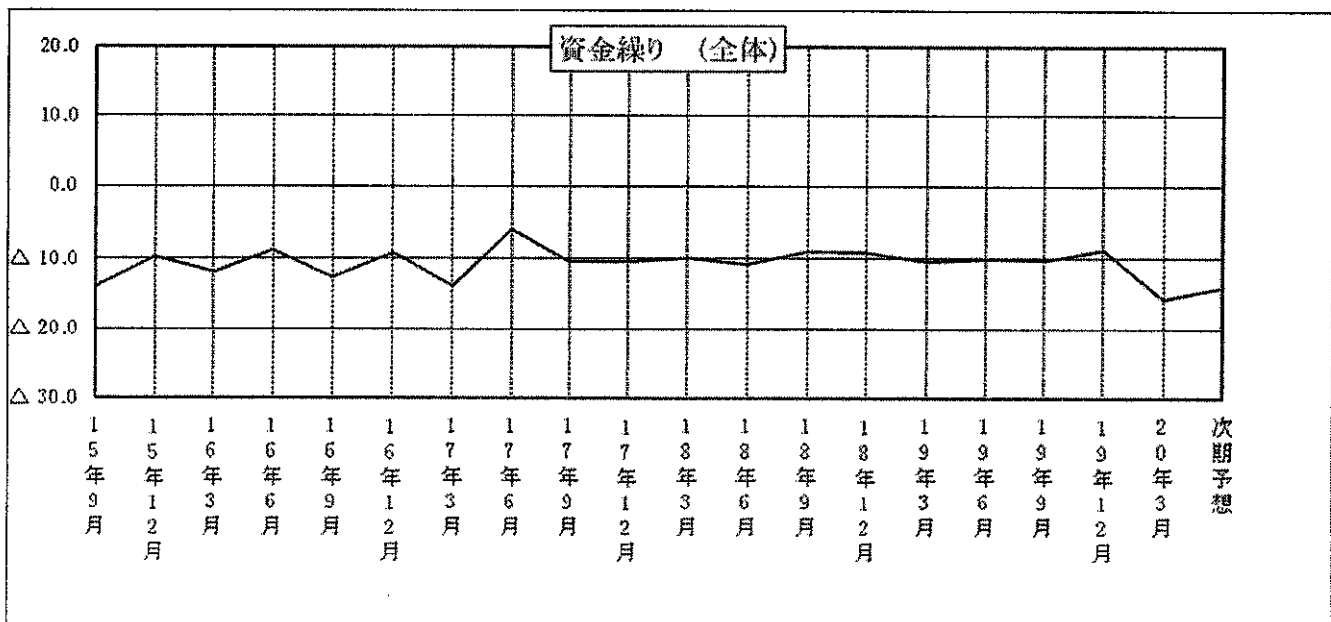
次回予想D I は 1.7 割増加し△14.1 と改善する見通しである。

資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
2019年	1~3月	6.1	77.3	16.6	△ 10.5
2019年	4~6月	7.2	75.5	17.3	△ 10.1
2019年	7~9月	4.5	80.7	14.8	△ 10.3
2019年	10~12月	6.0	79.2	14.8	△ 8.8
2020年	1~3月	3.5	77.2	19.3	△ 15.8
見通し	4~6月	5.7	74.5	19.8	△ 14.1

業種別資金繰り状況(2020年1月~3月)

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		3.7	80.4	15.9	△ 12.2	△ 2.9	△ 18.9
卸売業		5.4	70.3	24.3	△ 18.9	△ 25.0	△ 18.9
小売業		2.9	68.3	28.8	△ 25.9	△ 17.0	△ 18.2
サービス業		5.9	67.6	26.5	△ 20.6	△ 11.9	△ 11.8
建設業		2.6	89.5	7.9	△ 5.3	2.6	△ 3.9
不動産業		0.0	93.9	6.1	△ 6.1	△ 6.1	△ 9.1
全体		3.5	77.2	19.3	△ 15.8	△ 8.8	△ 14.1



5. 雇用面の動き

○残業時間

前回に比べ「増加した」とする企業は 1.5 割減少、「減少した」とする企業は 2.2 割増加、D I は全体で 3.7 割減少し△4.9 となった。

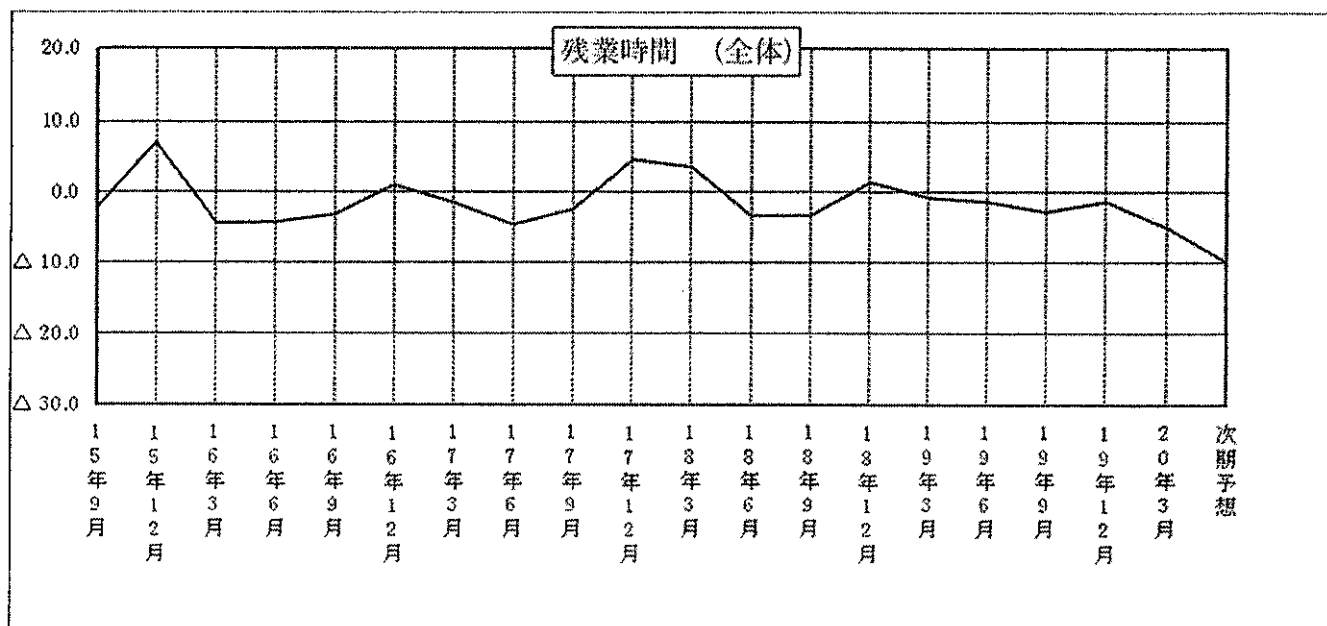
次回予想D I は全体で 5.0 割減少し、△9.9 となる見通しである。

残業時間状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2019年	1～3月	9.1	81.1	9.8	△ 0.7
2019年	4～6月	10.6	77.6	11.8	△ 1.2
2019年	7～9月	7.4	82.4	10.2	△ 2.8
2019年	10～12月	7.6	83.6	8.8	△ 1.2
2020年	1～3月	6.1	82.9	11.0	△ 4.9
見通し	4～6月	2.8	84.5	12.7	△ 9.9

業種別残業時間状況(2020年1月～3月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		4.6	80.6	14.8	△ 10.2	△ 0.9	△ 14.8
卸売業		8.1	75.7	16.2	△ 8.1	△ 2.8	△ 18.9
小売業		1.9	91.4	6.7	△ 4.8	△ 3.9	△ 10.6
サービス業		13.2	70.6	16.2	△ 3.0	△ 3.0	△ 10.4
建設業		9.1	81.8	9.1	0.0	3.9	△ 1.3
不動産業		0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体		6.1	82.9	11.0	△ 4.9	△ 1.2	△ 9.9



○人 手

前回と比べ、「過剰」とした企業は 1.3 ㊦増加、「不足」とする企業は 4.2 ㊦減少し、D I は全体で 5.5 ㊦増加し、△16.1 となった。

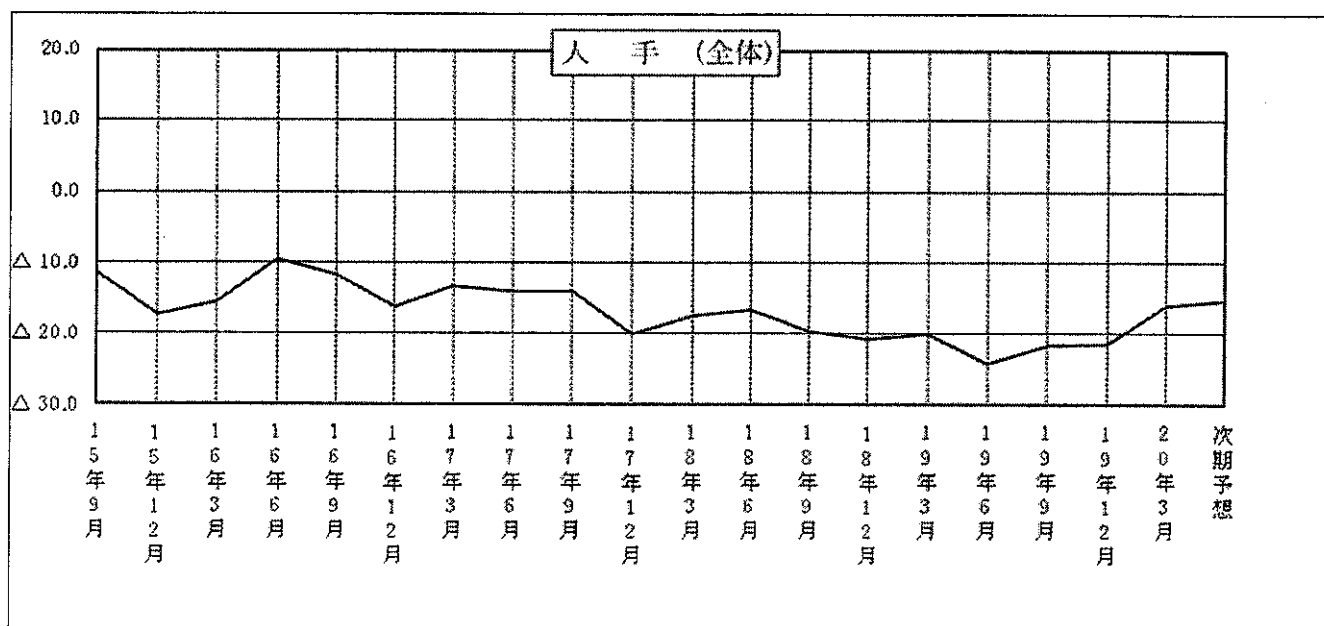
次回予想 D I は全体で 0.8 ㊦増加し、△15.3 となる見通しである。

人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2019年	1~3月	2.1	75.8	22.1	△ 20.0
2019年	4~6月	1.9	72.0	26.1	△ 24.2
2019年	7~9月	2.4	73.5	24.1	△ 21.7
2019年	10~12月	3.4	71.6	25.0	△ 21.6
2020年	1~3月	4.7	74.5	20.8	△ 16.1
見通し	4~6月	3.3	78.1	18.6	△ 15.3

業種別人手状況(2020年1月~3月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		8.3	74.1	17.6	△ 9.3	△ 22.7	△ 7.4
卸 売 業		2.7	83.8	13.5	△ 10.8	△ 32.4	△ 10.8
小 売 業		2.9	84.6	12.5	△ 9.6	△ 10.9	△ 9.6
サ ー ビ ス 業		8.8	64.7	26.5	△ 17.7	△ 24.3	△ 26.9
建 設 業		1.3	55.8	42.9	△ 41.6	△ 35.1	△ 31.6
不 動 産 業		0.0	97.0	3.0	△ 3.0	△ 3.1	△ 3.0
全 体		4.7	74.5	20.8	△ 16.1	△ 21.6	△ 15.3



6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、多くの業種で「売上の停滞・減少」と「同業者間の競争の激化」が1位、2位を占め、「人手不足」とする回答も多い。

当面の重点経営施策では、殆どの業種で「販路を広げる」、「経費を節減する」が1位、2位を占めたが、「情報力を強化する」が不動産業で1位、「品揃えを改善する」、「宣伝・広告を強化する」が小売業で2位となった。

経営上の問題点

(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	売上の停滞・減少	48.1	同業者間の競争の激化	25.0	人手不足	19.4	原材料高	16.7
卸売業	売上の停滞・減少	35.1	同業者間の競争の激化	27.0	人手不足	21.6	利幅の縮小	18.9
小売業	売上の停滞・減少	58.7	同業者間の競争の激化	31.7	利幅の縮小	22.1	商圏人口の減少	14.4
サービス業	売上の停滞・減少 同業者間の競争の激化	42.6			人手不足	26.5	商圏人口の減少	17.6
建設業	人手不足	42.9	同業者間の競争の激化	40.3	売上の停滞・減少	24.7	下請の確保難	16.9
不動産業	同業者間の競争の激化	42.4	売上の停滞・減少	30.3	利幅の縮小	24.2	商品物件の不足	21.2

当面の重点経営施策

(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	販路を広げる	56.5	経費を節減する	49.1	新製品・技術を開発する	23.1	人材を確保する	22.2
卸売業	販路を広げる	56.8	経費を節減する	51.4	情報力を強化する	21.6	人材を確保する	18.9
小売業	経費を節減する	59.6	品揃えを改善する 宣伝・広告を強化する	29.8			売れ筋商品を取扱う	17.3
サービス業	経費を節減する	54.4	販路を広げる	45.6	情報力を強化する	26.5	教育訓練を強化する	23.5
建設業	経費を節減する	55.8	販路を広げる	46.8	人材を確保する	39.0	技術力を高める	31.2
不動産業	情報力を強化する	51.5	販路を広げる	36.4	経費を節減する	33.3	宣伝・広告を強化する	24.2

Ⅱ. 2020年度・第1四半期の景況見通しについて

業況見通しは、全ての業種において悪化する見通しとなり、D Iは全体で8.7 ㊦減少し、△28.8の予想である。

生産販売見通しは、全ての業種において悪化する見通しとなり、D Iは全体で7.0 ㊦減少し、△26.5の予想である。

収益見通しは小売業のみが改善見通しとなり、D Iは全体で4.8 ㊦減少し、△24.9の予想である。

2020年度・第1四半期(2020年4月～6月)の業況見通し

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	2020年1月～3月 D I
製造業		4.6	50.0	45.4	△40.8	△26.0
卸売業		0.0	54.1	45.9	△45.9	△29.7
小売業		4.8	51.9	43.3	△38.5	△35.6
サービス業		11.8	57.3	30.9	△19.1	△13.2
建設業		14.3	67.5	18.2	△3.9	2.6
不動産業		0.0	81.8	18.2	△18.2	△9.1
全体		6.8	57.6	35.6	△28.8	△20.1

2020年度・第1四半期(2020年4月～6月)の生産販売見通し

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	2020年1月～3月 D I
製造業		11.1	43.5	45.4	△34.3	△29.6
卸売業		10.8	51.4	37.8	△27.0	△16.2
小売業		7.7	50.0	42.3	△34.6	△33.6
サービス業		14.7	50.0	35.3	△20.6	△13.3
建設業		13.2	59.2	27.6	△14.4	0.0
不動産業		6.1	72.7	21.2	△15.1	△3.0
全体		10.8	51.9	37.3	△26.5	△19.5

2020年度・第1四半期(2020年4月～6月)の収益見通し

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	2020年1月～3月 D I
製造業		9.3	50.9	39.8	△30.5	△23.1
卸売業		8.1	56.8	35.1	△27.0	△24.3
小売業		6.7	52.0	41.3	△34.6	△35.5
サービス業		17.6	45.6	36.8	△19.2	△13.2
建設業		9.2	69.7	21.1	△11.9	△5.3
不動産業		6.1	72.7	21.2	△15.1	△6.1
全体		9.6	55.9	34.5	△24.9	△20.1

問1. 海外からの旅行者（インバウンド）の増加や、外国人労働者の受入れ拡大など、近年、日本と海外とのつながりが強まっています。そこで、近年、貴社を取り巻く事業環境や地域社会の中で、外国の方と接触する機会が増えているという実感はありますか。あてはまるものを1つ選んでお答えください

1. 非常に増えている 3. 変わらない 4. 減っている
2. 増えている 5. 非常に減っている

業種	回答No	1	2	3	4	5	合計
製造業		3	22	81	1	1	108
卸売業		0	3	31	1	0	35
小売業		0	6	94	2	0	102
サービス業		0	10	56	0	1	67
建設業		1	8	64	1	1	75
不動産業		0	6	27	0	0	33
合計	回答者数	4	55	353	5	3	420
	回答割合	1.0%	13.1%	84.0%	1.2%	0.7%	100.0%

問2. 貴社では、外国人労働者を雇用していますか。雇用している方は、従業員全体に占める外国人労働者の割合をお答えください。雇用していない方は、今後、外国人労働者を雇用する予定があるかお答えください。

外国人労働者を雇用している

1. 50%以上 4. 20%～30%
2. 40%～50% 5. 10%～20%
3. 30%～40% 6. 10%未満

外国人労働者を雇用していない

7. 雇用する予定あり
6. 雇用する予定なし

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
製造業		0	0	1	4	6	14	1	82	108
卸売業		0	0	0	0	0	2	2	32	36
小売業		0	0	0	0	0	3	2	98	103
サービス業		0	0	0	0	2	2	2	61	67
建設業		0	0	0	0	0	6	3	66	75
不動産業		0	0	0	0	0	0	0	33	33
合計	回答者数	0	0	1	4	8	27	10	372	422
	回答割合	0.0%	0.0%	0.2%	0.9%	1.9%	6.4%	2.4%	88.2%	100.0%

問3. 貴社では、売上全体に占める外国人（旅行者を含む。）、もしくは外国企業向けの売上げ（輸出を含む。）はどれくらいですか。あてはまるものを1つ選んでお答えください。

外国向けの売上げがある

- | | | |
|------------|------------|----------------|
| 1. 50%以上 | 4. 20%～30% | 7. 外国向けの売上げはない |
| 2. 40%～50% | 5. 10%～20% | |
| 3. 30%～40% | 6. 10%未満 | |

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	合計
製造業		4	0	3	7	9	17	68	108
卸売業		1	0	0	0	1	5	29	36
小売業		0	0	0	0	4	12	87	103
サービス業		0	0	0	1	1	8	57	67
建設業		0	0	0	0	0	2	72	74
不動産業		0	0	0	0	1	1	31	33
合計	回答者数	5	0	3	8	16	45	344	421
	回答割合	1.2%	0.0%	0.7%	1.9%	3.8%	10.7%	81.7%	100.0%

問4. 貴社では、外国向けの売上げを増加させるための取組みを行っていますか。行っている企業は、特に行っている取組みについて1つお答えください。行っていない企業は、行っていない理由について1つお答えください。

外国向けの取組みを行っている

1. 製品・商品・サービス面の開発強化
2. 営業力の強化
3. ネットや広告による情報発信
4. 海外拠点の設置・強化
5. その他

外国向けの取組みを行っていない

6. 国内だけで十分な売上げがある
7. 何をすればいいのかわからない
8. 人材が不足している
9. 資金面で余裕がない
0. その他

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
製造業		12	10	3	2	2	36	26	5	6	4	106
卸売業		3	1	0	1	1	15	6	1	4	4	36
小売業		2	0	1	1	0	36	26	5	15	14	100
サービス業		1	0	1	0	1	39	10	2	2	8	64
建設業		0	0	0	0	0	39	6	10	2	11	68
不動産業		0	0	1	0	0	18	8	1	2	3	33
合計	回答者数	18	11	6	4	4	183	82	24	31	44	407
	回答割合	4.4%	2.7%	1.5%	1.0%	1.0%	45.0%	20.1%	5.9%	7.6%	10.8%	100.0%

問5. 貴社では、経営上、特に注目している海外情勢はありますか。次の中から3つ以内でお答えください。

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1. 米中貿易摩擦 | 6. 北朝鮮問題 |
| 2. 中東情勢 | 7. アメリカ経済・大統領選挙 |
| 3. 日中関係 | 8. イギリスのEU離脱 |
| 4. 日韓関係 | 9. その他 |
| 5. 日露関係 | 0. 経営に影響する海外情勢はない |

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
製造業		38	4	32	5	0	0	11	5	10	43	148
卸売業		7	2	14	3	2	0	6	0	0	18	52
小売業		24	7	18	7	1	1	9	0	6	60	133
サービス業		13	4	10	2	0	0	4	4	2	44	83
建設業		6	3	11	4	0	2	8	1	1	51	87
不動産業		10	0	11	1	0	1	4	3	1	14	45
合計	回答者数	98	20	96	22	3	4	42	13	20	230	548
	回答割合	17.9%	3.6%	17.5%	4.0%	0.5%	0.7%	7.7%	2.4%	3.7%	42.0%	100.0%

「外国人・海外情勢と中小企業」のまとめ
(景気動向調査の有効回答先から調査したものです)

- 外国の方との接触する機会について、「非常に増えている」、「増えている」が14.1%であり、「減っている」、「非常に減っている」が1.9%であった。
- 外国人労働者の雇用状況は、「外国人労働者を雇用している」は9.4%、「雇用する予定あり」が2.4%、「雇用する予定なし」が88.2%であった。「外国人労働者を雇用している」の中では、「10%未満」が6.4%と最も多かった。
- 外国人、外国企業向けの売上げについては、「外国向け売上げがある」が18.3%、「外国向け売上げはない」が81.7%であった。「外国向け売上げがある」の中では、「10%未満」が10.7%と最も多かった。
- 外国向けの売上げ増加への取組みについては、「外国向けの取組みを行っている」が10.6%、「外国向けの取組みを行っていない」が89.4%であった。
「外国向けの取組みを行っている」の中では、「製品・商品・サービス面の開発強化」が4.4%と最も多く、「外国向けの取組みを行っていない」の中では、「国内だけで十分な売上げがある」が45.0%と最も多かった。
- 特に注目している海外情勢については、「経営に影響する海外情勢はない」が42.0%と最も多く、「米中貿易摩擦」が17.9%、「日中関係」が17.5%であった。「その他」の回答では「コロナウイルス」と記入されていた回答が大半であった。

